

## 会議録のお知らせ

令和8年6月29日掲載

1. 審議会名称 山梨県公募型プロポーザル方式事業者選定委員会  
(令和8年度リニアやまなしビジョン実証実験サポート事業・社会実装サポート事業委託業務審査委員会)
2. 日 時 令和8年5月25日(月) 14:00～15:15
3. 場 所 山梨県庁 特別会議室
4. 出席者 (委員) 内藤亮 澁谷晃 折居雅也 宮崎勝子 栗田研二  
(事務局) 新事業チャレンジ推進課長 他(計6人)
5. 議 題
  - (1) 委員長の互選について
  - (2) 企画提案の審査及び受託事業者の選定について
6. 議 事
  - (1) 委員長の互選について  

(事務局) 審査委員会設置要綱の規定により、審査委員会には委員長を設置することとしている。  
皆様がよろしければ、栗田新価値創造推進局次長が委員長を務めることとさせていただきます。  
このことについてよろしいか。

(委員) (異議なし)

(事務局) では、栗田新価値創造推進局次長を委員長とする

(2) 企画提案の審査及び受託事業者の選定について

(事務局) 事務局から審査手順について説明する。

(担当者) 審査は15分間のプレゼンテーションと10分間の質疑応答で行う。

それぞれ終了5分前と終了時に事務局がお知らせをする。

審査は審査委員に企業名がわからないように運営する。このため、企画提案者の自己紹介は行わない。

審査では、審査項目毎に1点から5点の評価点によって採点していただく。優れた内容は5点、やや優れた内容は4点、普通の内容は3点、やや劣る内容は2点、劣る内容は1点とし、項目によって倍率をかけたものを得点とする。審査委員の1名以上が1項目でも2点未満とした場合、又は審査点が40点未満の場合には、失格とする。

審査終了後、全体の採点結果をご確認いただき、そのうえで、審査委員会としての審査結果を決定していただきたい。

(事務局) それでは、審査に進む。

(1者の企画提案者からのプレゼンテーション(15分)と質疑応答(10分))

(事務局) 審査表へのご記入をお願い。

事務局で集計した後、委託候補者を選定する。

(委員長) 審査の結果、失格となる条件には該当しない。

この集計結果のとおり、A社を委託先候補者として選定してよろしいか。

※会議結果には、同ホームページ内の「審議会情報 会議結果」参照

(委員) (意見・異議なし)

(事務局) 審査会の円滑な運営、審査へのご協力に感謝。

審査結果をもとに契約交渉を行い、取り組みを進めていく。